

新任のご挨拶

前会長の吉田治典先生の後を継いで会長を仰せつかりました。関西における ESCO 事業の普及促進に幾ばくかでも貢献できればと考えておりますので、よろしくお願ひします。

関西 ESCO 協会は、平成 16 年 8 月に設立された大阪 ESCO 協会を前身とし、平成 19 年 3 月には法人格を取得して社団法人となりましたが、その後の公益法人制度改革を契機として平成 25 年 4 月に一般社団法人に移行するとともに、大阪府という範囲を超えて産官学が連携して ESCO 事業の普及と啓発を推進していくために、名称も関西 ESCO 協会と変更しています。

ESCO (Energy Service Company) 事業は、建物等の省エネルギーについて包括的なサービスを提供することにより、建物等のオーナーと事業者の両方に利益をもたらす事業ですが、ビジネスモデルとして成立しつつ地球環境の保全に貢献できることから、当協会の設立以来、その普及促進に力を入れてきました。そして、地球環境の保全への貢献のためにも、単に省エネルギーということだけではなく、再生エネルギーや未利用エネルギーの活用促進も含めて、広く活動していくこととしています。

定款にも、当協会の目的として、「産官学の連携を図り、主として建築物の ESCO 事業・環境保全・省エネルギーに関連する技術や研究に係る交流を促進し、また、ESCO 事業・環境保全・再生可能エネルギーを含む省エネルギーの普及拡大に有効な制度の構築・運営や効果的な資金調達手段の確保に係る支援、国際的な省エネルギー技術協力を通じて、関西圏における ESCO・環境保全・再生可能エネルギー活用を含む省エネルギーの普及促進と技術の向上を図り、省エネルギー化を通じて地球環境保全や低炭素社会の実現に寄与する」ことを掲げており、今後も積極的な活動をして参りたいと考えています。

これまでに得た経験や知識とネットワークを活かしながら、会員の皆様はもとより、諸団体ならびに個人の皆様方からもご理解と広いご支援が得られるように、社会に対しても有益な活動を展開して参る所存ですので、なにとぞよろしくお願ひします。

平成 28 年 7 月 11 日

一般社団法人 関西 ESCO 協会 会長
相良和伸

